

盛岡市  
24年度当初予算  
(概要版)

盛岡市議会議員 村田芳三

拝啓 早春の候 皆様には、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

3月議会が2月24日から3月28日まで、開催されました。昨年の東日本大震災の影響で大きな変化が、予算上に現れております。

一般会計では、前年比36億2000万円減の1044億5200万円になりました。特別会計では、11会計で約25億5700万円増の505億4000万円ほどになり、一般会計と特別会計の総合計は1549億9168万円になりました。23年度より約10億6259万円減の緊縮予算になりました。

平成24年度の主な事業を、目的別支出予算を主体にお知らせいたします。

24年度は、新規事業が99事業実施されます。

総務費に関しては、

- 第74回全国都市問題会議開催事業1050万円(全国の市長及び議員が色々な都市問題を協議する約2000名が結集)
- 友好都市交流事業430万円(沖縄県うるま市と姉妹締結を行う)
- 姉妹都市等国際交流事業1950万円(ビクトリア市制150周年事業・盛岡国際交流協会20周年事業・新渡戸稲造生誕150周年記念事業など)
- 盛岡市・都南村合併20周年記念事業費250万円(24年10月20日に実施)
- コミュニティ施設管理運営費1億5980万円(地区活動センター13施設の指定管理料)
- 仁王地区コミュニティ施設建設事業1億4080万円(三ツ割地域内に集会所を整備する、用地取得費を含む)
- 庁舎管理事務費8億200万円(本庁舎大型自家用発電機設置工事9400万、本庁舎配管修繕工事1億4000万、本庁舎耐震補強改修事業1億5800万、議場施設整備事業—LED化—1250万)
- 市庁舎整備基金積立金2億円
- アセットマネジメント推進事務費2670万円
- NPO協働推進事業4080万円(安全・安心のまち地域活動向上化事業委託料1400万円、公募型協働推進事業補助100万、まちづくり施設整備事業補助2500万など)
- 消費者行政活性化事業1710万円(食品等に係る放射性物質検査事業560万など)
- 第71回国民体育大会開催事業550万円(岩手国体では盛岡市において10競技14種目の競技大会の開催準備を行う)
- 文化会館管理運営事業5億7300万円(盛岡劇場・都南文化会館・盛岡市民文化ホール・渋民文化会館の運営を盛岡市文化振興事業団に委託する)

民生費に関しては、

- 障害者福祉施設整備助成事業では、岩手県手をつなぐ育成会が建設する松園終末処理場跡地の施設補助金 1 億 990 万円、盛岡社会福祉事業団が市場跡地に建設する施設に対し補助金 1920 万円などが新規で計上された。
- 老人福祉施設整備助成事業では、介護サービス施設 12 施設に合計 3 億円、30 床の特別養護老人ホーム整備補助金 1 億 500 万円などが計上された。
- 私立保育所運営補助金 42 億 9500 万円、児童扶養手当支給事業 13 億 2000 万円となりました。
- 子ども手当支給事業 60 億 600 万円が 7 億 7200 万円になりました。しかし、新規に子どものための手当支給事業 39 億 2500 万円が造られ、総額では 46 億 9000 万円となり、13 億 1600 万円の減額になりました。

衛生費に関しては、

- 放射能測定業務委託 1660 万円
- 太陽光発電システム補助 1600 万円（200 件予定）
- ごみ回収事業 6 億 1100 万円
- ごみ焼却事業 9 億 5200 万円
- 余熱利用管理費 7360 万円
- 幼児歯科保健事業 2210 万円（1・2・4・5 歳児の歯科健康検診）
- 乳幼児健康診査事業 1 億 1195 万円（1 才 6 月・3 才児の 1 次保健所 2 次医療機関で実施）
- 予防接種事業 7 億 250 万円
- 夜間急患診療所事業 6660 万円などです。

労働費に関しては、

- 雇用対策推進事業 6 億 6700 万円（新卒者スタートアップ支援・職業訓練～就職～職場定着支援・商工観光情報発信・若年未就職者支援・BPO 企業等人材育成・IT 人材育成など緊急雇用創出事業 5 億 5900 万円を含む）などです。

農林費に関しては、

- 新規就農総合支援事業 1500 万円（青年の就農意欲の喚起のため 5 年間所得を保障）
- 中山間地域等直接支払事業 3750 万円（耕作放棄の発生防止と多面的機能確保等玉山地区の農振農用地の 5 年以上の農業生産者補助）
- 有機物資源活用施設整備事業 3 億 2150 万円（合併建設計画に基づき、一次・二次発酵舎、製品貯蔵庫、管理棟、重機購入補助など）

- 市産材利用住宅支援事業 720 万円（新築時の市産材 1 m<sup>3</sup> 1 万円 1 棟上限 25 万円を補助）
- 市有林造成事業 7620 万円（森林の公益的機能の充実のため造成し管理を行う）

商工費に関しては、

- 工業振興事業 1 億 4090 万円（住宅リホーム支援商品券補助金 1 億 1800 万円、製造業水道使用補助金 1400 万円など）
- 商店街等指導事業 440 万円（中心市街地活性化基本計画を総括し、内閣府と協議）
- 商店街活性化支援事業 4480 万円（活性化条例の周知・振興を図る事業への補助、空き店舗改装補助など、活性化と地域づくりへの貢献を図る）
- 工場新設拡充等事業 1510 万円（新設・拡充を奨励し産業振興と雇用の促進を図り企業誘致の促進を図る）
- 起業家支援事業 516 万円（小規模起業家向けファンドに対して出資）
- 観光客誘致宣伝事業 6230 万円（風評被害払拭といわて DC キャンペーンと連動し、観光客の拡大を図る 990 万円、盛岡駅と平泉町内に観光案内人を置き支援するおもてなし観光推進事業 3390 万円など）
- 大型観光キャンペーン事業 1820 万円（パンフ作成・バス運行・ガイドの派遣・さんさ踊り支援・麵フェスティバルと麵カーニバルなど）
- まつり・イベント振興事業 5130 万円（チャグチャグ馬コ・盛岡さんさ踊り・秋祭り山車等、まつり・イベント行事への支援）
- 盛岡ブランド推進事業 3200 万円（啄木没後 100 年事業 1000 万円など）
- 歴史的街並み保存活用事業 1 億 5480 万円（旧岩手川鉦屋町工場跡地に町家・酒蔵の保存活用）
- 桜の里整備事業 640 万円（日戸地区のオオヤマザクラを観光地として整備・トイレ・休憩棟・展望台など）

土木費に関しては、

- 除雪機械整備事業 3660 万円（小型除雪機 5 台小型ロータリー除雪車 2 台など）
- 社会資本整備総合交付金事業 7170 万円（運動公園から 4 号バイパスへの線路下の上り坂の消融雪施設の設置）
- ひとにやさしいみちづくり事業 1600 万円（岩手女子高裏の川原橋融雪設備工事）
- 太田地区土地区画整理事業 11 億 8820 万円（仮換地・街路築造・宅地造成・建物移転 34 件など）

- 社会資本整備総合交付金事業 7 億 2680 万円と地方特定道路整備事業 6 億 3560 万円（梨木町上米内線 4 億 2260 万、盛岡駅南大橋線大沢川原工区 2 億 610 万——神子田 I 工区 4900 万、明治橋大沢川原線大通工区 1 億 7160 万など）
- 動物公園指定管理料 2 億 5240 万円
- フラワーバスケット事業 1140 万円
- バス関連事務 4470 万円（まちなか・おでかけパス事業補助 4300 万、広域生活交通路線維持費補助 140 万など）
- バス利用促進対策事業 1420 万円（松園地区バス運行社会実験委託 1000 万、上屋付バス停 300 万など）
- 盛岡駅前と盛岡駅西口の自転車駐車場管理委託 3130 万円
- IGR いわて銀河鉄道通学定期券補助金 250 万円
- 公園整備事業 10 億 2710 万円（中央公園・高松公園・岩山公園・盛岡城跡公園・盛岡南公園・旧競馬場跡地取得など）

消防費に関しては、

- 防災行政無線管理事務 1390 万（コミュニティ FM 緊急告知システム構築委託料 1000 万）
- 防災施設整備事業 660 万円（防災マップ基礎データ化業務・クラウド型災害情報共有システム—災害時全庁で情報を一元管理できるシステム）
- 危機管理事業 710 万円（業務継続計画策定業務委託と庁内業務調査員雇用・新設危機管理課）
- 消防施設整備事業 4150 万円（消防ポンプ自動車 2 台—湯沢と下田、小型動力ポンプ付積載車 1 台—寺林）
- 災害対策費 1 億 8320 万円（かわいキャンプ運営費・盛岡復興支援センター運営費・東日本震災復興推進事業など）

教育費に関しては、

- 外国人英語指導講師招へい事業 3020 万円（米国アーラム大学より英語指導教師を 6 名中学校に配置する。小学校へも派遣する。）
- ◎—小学校—
- 地域ぐるみ学校安全推進事業 200 万円（警察 OB にスクールガードリーダーを 5 名委嘱）
- 不登校生等対策事業 2590 万円（不登校生徒の学校適用を図る相談員 17 名を配置）
- スクールサポート事業 3470 万円（個別指導・特別支援など、担任教師をサポートする支援員を 52 名配置）

- 校舎等耐震診断事業 2040 万円（第 2 次耐震診断 9 校 10 棟を診断）
- コンピュータ教育設備整備事業 5610 万円（機器リース料と接続料）
- 教育振興事業 1 億 2060 万円（経済的に就学困難な児童の保護者に対し、学用品費・通学費・修学旅行費・給食費等を援助する 1 億 1280 万、学力検査の実施と副読本購入費・教師用教科書と指導書の購入費 780 万）
- 小学校建設事業 4 億 2700 万円（渋民小グランド整備 700 万円、向中野小プールと付属施設など 1 億 6000 万円、土淵小中一貫校整備 1 億 9530 万円、屋根塗装等 1420 万円、耐震補強設計 2070 万円など）
- 義務教育教材教具購入費 3150 万円

#### ◎—中学校—

- 校舎等耐震診断事業 2150 万円（第 2 次診断 5 校 11 棟を診断）
- コンピュータ教育設備整備事業 2410 万円（機器リース料と接続料）
- 学校給食運営事業 4950 万円（上田中・黒石野中・松園中・北松園中・厨川中で実施、下ノ橋中で実施の準備）
- 教育振興事業 1 億 2280 万円（経済的困難な生徒の保護者に対し、学用品費・通学費・修学旅行費・給食費を援助する 8770 万、学力検査の実施と教師用教科書・指導書の購入費 3500 万）
- 中学校建設事業 2580 万円（エレベーターの設置等 720 万、耐震補強設計等 1360 万）

#### ◎—幼稚園—

- 幼稚園費 4 億 2310 万円（就園奨励補助 2 億 8920 万円など）
- 松園地区公民館整備事業 1 億 6620 万円（松園中の余裕教室を活用し公民館の整備を行う）
- 文化施設を指定管理者へ管理料 2 億 5250 万円（原敬記念館・先人記念館・もりおか歴史文化館・盛岡てがみ館など）
- 公民館費 5 億 840 万円（中央 1 億 5860 万、上田 7870 万、西部 9020 万、見前 2120 万、飯岡 1620 万、乙部 1640 万、渋民 3000 万、玉山地区 980 万、好摩地区 1130 万、藪川 400 万、松園地区 2520 万ほか）
- 図書館費 3 億 3380 万円（都南 1 億 5330 万、渋民 2460 万など）
- 少年自然の家費 7110 万円
- 子ども科学館費 1 億 5020 万円
- 遺跡の学び館費 5200 万円
- 都南学校給食センター費 1 億 1770 万円
- 玉山学校給食センター費 5960 万円

市債償還費は、149 億 4419 万円（元金償還 127 億 2235 万円、利子償還 22 億 2169 万円など、24 年度当初市債残高は 1295 億 6634 万円）